

# 健康と光線

## 全身照射の効能

カーボンアーク灯（フィンゼン灯）を史上初めて創案したニールス・フィンゼンは、皮膚結核（尋常性狼瘡）の治療に多大な成果を挙げ、一九〇三年にノールベル医学生理学会賞受賞の栄に浴しましたが、治療の際に皮膚の病変部だけに照射するのではなく、全身に照射するのとずいとも効果が挙がることを指摘しています。他方、日光療法法の碩学として知られたロリエ博士は、結核性疾患を始め各種疾患の治療に日光の全身浴を積極的に活用し、その目覚ましい治療効果を一九〇五年にパリで開催された物理療法学会で報告しました。このような背景があつて、フィンゼンの後継者のライン（フィンゼン灯を小型にしたフィンゼン・ライン灯の創案者。土肥博士によりわが国に最初に持ち込まれた機種で、現在の家庭用光線治療器の原形となった）と助手のエルンストは、本格的にカーボンアーク灯の全身照射を治療に導入し、単に皮膚結核の治療率を向上させただけでなく、骨関節結核を始め様々な疾病の

治療に局所照射だけでは得られない成果を挙げたのです。

## 全身照射をすすめた

### ストランドベルク

カーボンアーク灯の全身照射を強力に押しすすめたのは、フィンゼンの没後にフィンゼン研究所の所員になったオーブ・ストランドベルクです。ストランドベルクは耳鼻咽喉科の医師でした。当時、のど（喉頭）の結核は肺結核の末期とみなされておき、患者は全く絶望的な状態に置かれていました。そのためストランドベルクは、結核がすすんでのどがひどくおかされている患者を光線の全身照射で治療するように主張しました。しかしその頃の結核の治療法の主流は栄養と安静で、周りの医師たちは彼の試みは無駄だと反対しました。フィンゼンが没してから10年を経た一九一四年に、ストランドベルクは貧しいが故に病院に入院して正規の治療を受けることが出来ない二人の喉頭結核の患者を対象に、光線の全身照射を始めました。それから一九二二年までの間に、六十一人の絶

発行所

〒153 東京都目黒区目黒  
4-6-18

サナモア光線協会

年4回発行

会費 年500円

電話 東京(03)

793-5281

712-5322

## サナモアの効果を 倍增する全身照射

### ——基本照射併用の意義——

サナモア光線協会 宇都宮 光明  
医学博士

正木博士の  
経験例

富士見高原療養所で日光療法をした正木博士は、日光療法を効果的に行う要件として三項目をあげています。

(一) 必ず素肌

に直に照射すること。

(二) 太陽光線に含まれるすべての光線を照射すること。

(三) 全身に照射すること。

その上で、喉頭結核の治療について次のごとく述べています。

「喉頭の結核は殆ど治癒しがたいもので、患者の訴えは甚だ惨酷なものであります。これに對して、特別な反射鏡を以て日

しさのため忘れていました。ある日、旅行から帰ってきたストランドベルクは、町で大声をあげて新聞売りをしている女性を見掛けました。気が付くとその女性はあの重症な患者だったのです。「とんでもないことをしている」とストランドベルクは彼女に病院に来るように命じました。ところが彼女を診察してみると、ストランドベルク自身

が信じられないほど病氣は良くなっていたので

(クルーフ著 死とたたかう人びと)

正木博士の

## 基本照射を併用

サナモア光線療法を行う際、全身照射は換言すれば基本照射を忘れないことです。患部照射に併せて基本照射をあらゆる症例で行ってください。さすれば患部照射だけでは得られない卓越した効果を示すことはしばしば経験することです。具体的には、足裏、足甲（足首、膝、腹、腰、背などに各々五—一〇分、合計三〇—六〇分照射します。基本照射を続けることにより、逐次光線療法の効果が加算され、病氣につきものの様々な愁訴が消えるだけでなく、身体の中から新しい力が湧いてきます。

光に照らして治療する方法も行われておりますが、反射光線は反射鏡の硝子によって大部分吸収されてしまいます。それ故、局所療法を行うと同時に、全身的に日光療法を行うことを忘れてはなりません。

相當に進行した肺結核患者の一人が喉頭結核を合併して、富士見高原療養所に入院しました。この患者は全身の日光浴を行いました。局所的には特別の治療はしませんでした。この一経験から考えてみても、喉頭結核に全身の日光浴を行うことが、時を惜しまないならば確かに効果があると思われれます。」（正木 不如丘著 日光療法）





宇都宮義真撮影

「根っこ」



讃光譜



## スモンは 医原病

厚生省は中央薬事審議会の答申に基づき、これまで原因不明の奇病とされたスモン（亜急性脊髄視神経障害）はキノホルム剤（副作用のない下痢止めとしてこれ以上の薬はないとされ、市販されている多くの整腸剤にも使用されていた）の服用によって起きたとの判断から、昭和45年9月8日付けでキノホルムを含有する胃腸薬の製造、販売を中止するよう通達した。

発病前に下痢を特徴とすると言われていたスモンが、下痢のため使われた薬剤が原因であったとは全く驚くべきではない。火事を消すのに水の代わりにガソリンを撒いたようなものである。実は他にも医療行為（診断、投薬、手術）が原因で病気になることもあり、却って病気が重くなったりすることがあり、医原病（医源性疾患）と呼ばれている。

困る「口は

災いの元

医療行為が原因になる医原病（医源性疾患）については、最

近になって医学界でも漸く問題視されるようになって来た。

もともとこの言葉は、医師の不用意な言葉や動作が患者に必要な不安を抱かせ、そのために生じる病的状態の悪化（医原神経症）に対して使われた。中でも自律神経機能と密接に関連する不安神経症（ノイローゼ）、

## 増加する医原病

宇都宮 義真

心臓病、高血圧、胃潰瘍などにその例が多い。文字通り「口は災いの元」になるので注意しなければならぬ。

医原病は

不可抗力か？

今日では医原病と言う言葉は、

医師によって行われる診断および治療（薬物療法や手術療法）に伴って起きた病的状態に対して広く用いられている。

診断に関しては、内視鏡検査や臓器の生検に併発する出血、医用放射線による障害などがある。薬について言えば、使う使わないの裁量は100%医師に委ねられており、患者は怖さを知らされていないことが落とし穴になっている。一例を挙げれば、リウマチや喘息の症状を速やかに消失させる特効薬として、副腎皮質ステロイド剤が登場し広く使われているが、副作用でいろいろ病的な状態（糖尿病、胃十二指腸潰瘍、骨粗鬆症、肺結核の増悪等）を起している。他にもストマイによる難聴、クロマイによる再生不良性貧血、トランキライザーによる肝障害等々、薬の副作用は枚挙にいとまがない。また手術後に認める様々な合併症も医原病に属している。

医原病で最も困惑するのは、医学の進歩が医原病の増加をもたらした点にあり、従って不可抗力と見なされてしまうことである。しかし大半の医原病は、十分に注意して医療行為を行うことによって防げるのである。

## 院内感染

医原病は決して不可抗力でない。病気を治してもらったため病院に行って病気を移されることもある。病院の待合室や病室は細菌やウィルス等の病原菌が充満している。ニューヨーク医科大学の発表によると、入院患者の8%は病院内で感染すると言っている。これも広い意味で医原病ということが出来る。

## 自然治癒力を

高めよう

病気に際にあくまでも薬や手術ばかりを過信せず、病院の治療は必要最小限にとどめ、人間本来の自然治癒力を重視すべきであり、これが医原病を防ぐ第一歩になる。それにはサナモアを利用するのが一番である。

「健康と光線」

昭和41年9月5日発行  
増加する医原病

「健康と光線」

昭和45年10月1日発行  
これではスモンが

治るわけがない  
より要約した。



(二) れまで述べたように、ビタミンDはカルシウムの吸収ならびに代謝と密接不可分の関係にある。もしビタミンD欠乏症があると、摂取したカルシウムは吸収されずに便中に排泄されてしまい利用されない。然るに、常にビタミンDを過不足なく補うにはどうすべきかについては、遺憾ながら無関心な人が多い。これを最も端的に示しているのは、光線を浴びなくてもビタミンDは不足しないと思いついて入っている人の多いことである。

(二) の点の一端を明らかにしたのが、ビタミンD欠乏状態ではカルシウムの吸収に決定的な役割を果たしているビタミンD依存性カルシウム結合蛋白(CbP)が生成されないことを実証したワッサマンらの研究である。

(一) かし現状は、カルシウム摂取の重要性を認識する人が増えた割には、肝腎なカルシウムの吸収機転や代謝機構に関する理解は著しく劣っている。これでは画龍点睛を欠くと言わざるを得ない。

(本) 号では引き続き生理的条件下や食事がビタミンD依存性カルシウム結合蛋白の生成やカルシウムの吸収に及ぼす影響について記述する。

(二) ビタミンD欠乏食で飼育したひな鶏にビタミンDを与えた場合とビタミンDを含む食事で育てたひな鶏との間で十二指腸のカルシウム結合蛋白を比較すると、後者は前者の三分の一から四分の一である。これは予期された帰結であって、不足したカルシウムを補うため吸収能を増す合理的な変化を裏付けている。

(生) 後三週間の発育期のめんどりと卵を産まない成熟しためんどりとで十二指腸のカルシウム結合蛋白を比較すると、成熟しためんどりは発育期のめんどりの二分の一である。これは急速に発育するめんどりが、骨の成長のために多量のカルシウムを必要とするからである。

(生) 後三週間の発育期のひな鶏の雄と雌で、同じ様に十二指腸のカルシウム結合蛋白を比較したが、性別による差は認めない。

(さ) て鳥類は、産卵期には卵殻を形成するのに必要なカルシウムを吸収しなければならぬ。例えば鶏の場合、一個の卵の卵殻を作るのに約2gのカルシウムが要る。そこで卵を産むめんどりと産まないめんどりで、十二指腸のカルシウム結合蛋白を比較検討した。その結果、産卵しているめんどりは産卵しないめんどりの約三倍の値をとることが明らかにされたが、

カルシウムの生理的な需要の増大に応じた変化として当然である。なお従前から凡ゆる動物で妊娠中にカルシウムの吸収量が増すことが知られているが、これらは総べて同じ機序によるものと考えて差し支えない。

(と) ところで産卵期に十二指腸のカルシウム結合蛋白の合成が促される機序として、増加する女性ホルモン、中でもエストロジェンとビタミンDを

## 応用光線療法学 (37)

### □ ビタミンDの作用 □

#### その 34

|                 | 血中カルシウム<br>(mg/dl) | カルシウム吸収能<br>(%) | カルシウム結合能<br>(%/ml) |
|-----------------|--------------------|-----------------|--------------------|
| 対 照 群           | 7.1                | 10.3            | 4.8                |
| ビタミンD投与群        | 11.2               | 71.4            | 20.4               |
| ビタミンDエストロジェン投与群 | 26.1               | 72.4            | 18.0               |
| エストロジェン投与群      | 18.4               | 12.9            | 7.1                |

ビタミンDならびにエストロジェンがカルシウム吸収機構に及ぼす影響 (Wassermanらによる)

医学博士 宇都宮 光明

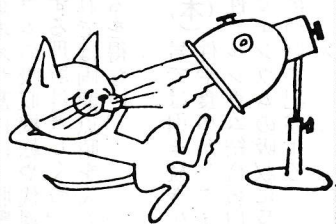
ストロジェンの有無に関わらず、カルシウムの吸収を著しく亢進させるが、エストロジェンのみではこの作用はない。同様に十二指腸のカルシウム結合蛋白もビタミンD投与群では著しく亢進するが、エストロジェン単独では亢進しない。

(さ) この雄のひな鶏で得られた実験成績から、十二指腸におけるカルシウムの吸収には主にエストロジェンが関与していて、エストロジェンの分泌量の違いは殆ど影響しないことが明らかにされた。

(さ) てビタミンDには、紫外線的作用で皮内の7-デヒドロコレステロールから生成されるビタミンD<sub>3</sub>と、食事から経口的に摂取するビタミンD<sub>2</sub>がある。この両者の十二指腸のカルシウム結合蛋白に与える影響を検討した。

生後三週間のクル病に罹病したひな鶏に、ビタミンD<sub>2</sub>を500IU、ビタミンD<sub>3</sub>を500IU、それぞれ綿実油に溶かして与えた。ビタミンD<sub>2</sub>の生物学的活性がビタミンD<sub>3</sub>と比べて劣るため、ビタミンD<sub>2</sub>は500IUと十倍にした。然るに、十二指腸のカルシウム結合蛋白はビタミンD<sub>3</sub>で治療したひな鶏の方がビタミンD<sub>2</sub>で治療したひな鶏より1.53倍高い値をとったのである。ビタミンDの生物学的活性の指標として、カルシウム結合蛋白を用いて検討したこの実験から、ビタミンD<sub>3</sub>はビタミンD<sub>2</sub>より十倍以上の効能をもつことが示された。





## 一治験例報告一

### ☆副鼻腔炎(蓄膿症)の疑い

症例 40歳 女性

症状 日頃からよく頭痛を訴えていたが、突然、頭をかかえるようにして苦しみを出したと知らせがあった。患者はサナモアを持っていたので治療法を指示し直ちに照射した。

療法経過 ABカーボンを使用し、開放で頭部に一時間三十分照射するうちに、鼻から膿のような鼻汁が出始める。初めは新聞紙で受けていたが、余りに多量に出て来るので、洗面器で受ける。次いで小脳部(後頭部)で一時間、顔(目と鼻)に一時間(一号集光器使用)、腰、背、腹、膝、各五分、足裏二十分照射したが、さしもの痛みも和らぎ楽になるにつれて寝入った。それから以後の治療法を指導し、一日二回照射するように指示したが、経過は順調である。

(膿状の鼻汁がどんどん出たのには驚きました。私の治療経験の中でも初めてです。家族の話では、後で医師からそんなことで脳膜炎を起こすところだったと言われたとのこと、大

変な喜びようでした。)

神戸市 ウエノ光線療研

上野 貞氏報告

TEL078-3921-8303

### ☆乳腺炎

症例 38歳 女性

症状 産褥期に両側の乳房が硬く腫れて赤紫色になり、激痛と共に三十八度前後の熱が出た。患者は病院に行けば切開手術されると思い、ヒルに悪血を吸わせる治療を一ヶ月近く受けたが、快方に向かわないため来所した。食欲なし。

療法経過 AB、BD、BCカーボンを様子を見ながら使用した。乳房には各四十一六十分(集光器使用)、他に足裏、腰、背、腹に熱く感じるまで照射した。

本例は一回の治療で自覚症が著しく軽快し、七日目には腫れが約二分の一に縮小、皮膚の色も薄くなり、食欲も大いに出た

ので、八日目より照射時間を少なめにした。十四日目から乳房に多少の痛みがあったが授乳を始めた。全経過、三十八日間治療したが、症状が改善するのに伴って生気がみなぎり、乳汁分泌も良好になった。

(本例は乳汁滞留症から乳腺炎を起こしたと考えられます。なお38歳で初産でしたので喜びも一入でした。)

春日市 育美健康光線療研

前田 ミサ氏報告

TEL092-5811-039

### ☆重症糖尿病

症例 43歳 男性

症状 糖尿病で病院に入院して治療を受けていたが、体重は減り続け、改善の兆しを認めず、医師に予後不良と宣告された。この話をした親戚の人から光線療法をすすめられ来院した。患者は自力では歩けない状態で、奥さんに背負われるようにして来た。全身の皮膚は茶褐色で黒味を帯びており、目はほとんどして黄色味がかっていた。手足は冷たいのに汗をかく。肩の注射のあとが痛む。体重は約43kg。見るからに重症だった。一度は治療を断ったが、奥さんから今の苦しみがかかるなら助からなくてもよいから是非にと頼まれ治療を開始した。

### ☆自律神経失調症

東京都 平野昌子

自律神経失調症で30年近く悩み、どうなるかと心配の毎日でした。昨年の暮れ、親戚の者にサナモアの事を聞き、もしかししたら20年まえに購入した器械の事かと思ひ早速捜し出してみるとまさしくサナモアその物でした。皆からこんな良いものをもっていない

### ☆打ち身

北海道白糖郡 今野美知子

サナモア8号器を使用させていたでいております。80歳の両親はじめ家族皆元

### サナモアカーボンの類似品にご注意下さい

サナモアA、B、C、Dカーボンは、その使用法を載せた著書「光線療法」でもとも愛用者各位の御信頼を頂き、全国津々浦々まで高い評価を受けておりますことは、皆様方よくご存知の通りであります。

ところが他社製カーボンに「光線療法」をセットしたり、サナモアA、B、C、Dと効果が同じという根拠もないうたい文句で交換表を添付して販売している業者がいます。もとより、このような道理にもとる行為をする者が何時の世にもいますが、当研究所としては他社製カーボンを使用した場合の効果について一切の責任はもてませんので異々もご注意ください。

(サナモアカーボンには、製造元イビデン株式会社の商標「B」のマークが必ずついています。)

東京光線療法研究所

して来た。全身の皮膚は茶褐色で黒味を帯びており、目はほとんどして黄色味がかっていた。手足は冷たいのに汗をかく。肩の注射のあとが痛む。体重は約43kg。見るからに重症だった。一度は治療を断ったが、奥さんから今の苦しみがかかるなら助からなくてもよいから是非にと頼まれ治療を開始した。

療法経過 ABカーボンを使用し、二灯照射法を用い、側臥位で肛門部と足首、腰と膝、腹と足裏、後頭部に、仰臥位で左右の肩と横腹、左右の膝に横から原則として各十分照射したが、痛みの強いところは十五分がばし、だるいところは五分ぐら

治療を始めて四ヶ月を過ぎる頃に自力で通院できるようになりました。体力が付き、体重は増加し検査所見も良くなりやと愁眉を開いた。これで患者も効果を確信し、それから四年間通院したが日増しに健康を取り戻した。それで後は自宅で治療を続けることにした。なお昨年9月に来院したが、さすがに元気があった。(本例は念のため宇都宮先生に頼んで大学病院で精密検査をしてもらいましたが、糖尿病は良好にコントロールされていることが分かり、大いに感謝されました。)

川崎市 東京光線療研

海渡 二三氏報告  
TEL044-721-5067



昭和63年度に厚生省が発表した「寝たきり老人の現状分析並びに諸外国との比較に関する研究」によれば、高齢化社会を迎えたわが国の寝たきり老人の数は六十万人に達し、21世紀には百万人を超えると推計しています。しかるに寝たきり老人の割合をわが国と欧米諸国とで比較すると、同年齢の患者の割合は英国の三倍、デンマークの六倍と残念ながら際立って多いことが明らかにされました。これはわが国の場合、これまで安静に

重点をおいた医療、介護が行われ、患者の自立を助ける医療、介護、即ちリハビリテーション（リハビリ）がなおざりにされてきたためです。し

### 寝たきり

#### 老人白書から

かし白書はこれからきめ細かな対策を講じることによって、わが国の寝たきり老人の数を欧米諸国のレベルまで減らせると述べています。寝たきり老人を予防する上

### 家庭でもリハビリが必要な病気

リハビリテーション（リハビリ）とは、病気で身体が不自由になった人の社会復帰を手助けする手段です。それには残された能力を最大限に引き出さなければなりません。この目的を達成するには、患者自身が現実をありのままに受けとめた上で機能の回復を目指し気力を振り絞って精一杯の訓練に耐えることが鍵になります。

ところで入院中のリハビリは専門家がグループで指導してま

すから、ある程度の成果は期待できます。むしろ入院しない場

## 家庭でのリハビリ

### テーション（その1）

サナモア中央診療所  
医学博士 宇都宮

### 光明

すが、他に脳や脊髄や末梢神経の疾患、筋肉疾患、リウマチや腰痛や五十肩など関節疾患、心筋梗塞の回復期、喘息、手術後などです。

#### 安静の弊害

リハビリの重要性を知るには、安静が持つネガティブな側面、すなわち局所または全身の

### 廃用症候群の諸症状

#### 局所症状

- (1) 関節が動かなくなる（関節拘縮）
- (2) 筋力が低下する（廃用性筋萎縮）
- (3) 床ずれ（褥瘡）

#### 全身症状

- (1) 心・肺の機能の低下
- (2) 消化器の機能の低下
- (3) 骨の脆弱化（骨粗鬆症）
- (4) 自律神経・内分泌機能の障害
- (5) 知的能力の減退（ぼけ）

### リハビリの効果を増すサナモア

家庭で行うリハビリは、一般的に不自由ながら最低限の起居動作が可能な人が対象になりますが、機能障害が進むのを防ぐと共に、より充実した快適な日常生活を営めるようにするため、運動療法や言語療法などの訓練を継続することです。したがって自力で可能な限り身体や関節を動かしたり、話す練習を繰り返して反復しなければなりません。言うまでもなく、家人や付添いの協力是不可欠ですが、リハビリの訓練に手を貸すのは最小限に留めるべきです。

この家庭でのリハビリにサナモア光線療法を併用すれば効果は倍加します。この際、サナモアを照射することで得られる利点は多々ありますが、主な作用を要約すれば次のようになります。

- ① 全身的影響
- ② 廃用症候群（低運動症候群）の予防
- ③ リハビリに伴う随伴症の治療

**全身的影響**

地球上の全ての生物にとって、

（六ページにつづく）



## (五ページからつづく)

光線は絶対に必要なものです。したがって生活環境から光線を奪ってはなりません。もし私たちが四六時中光線を浴びられない状況で暮せば、健康面のみならず病気の経過にも必ず悪影響があります。しかるにリハビリ

が必要な病人ほど光線を浴びる機会が減る傾向にあり、重症患者の中には何カ月も光線を浴びない人すらいます。しかしサナモアを使えば、何時でも何処でも自然の屋外の日光と同じ光線を浴びられますから、即座に光線のあらゆる恵みを享受できます。それにはサナモア光線(A

Bカーボン使用)を全身に照射(基本照射)すれば万事解決です。実際、サナモア光線療法を始めてから、端で見ていて驚くほど一般状態やいろいろな所見が改善する例は稀ならずあります。

## ○食欲を増し栄養を佳良にする。

サナモアを使い始めて先ず気付く変化は、食欲を増し栄養状態を改善し血液を増やしますから、身体に活力がみなぎってくることでしょう。病気との戦いも「腹が減っては戦は出来ぬ」からです。

## ○筋力を増す。

サナモアは筋緊張を弛め、局所循環を促し、マッサージの代用になりますから、運動したのに準じた効果が期待できます。その結果、廃用性萎縮を起こしにくくし、また筋力の低下を防ぎます。

## ○精神面に与える影響。

リハビリには生きがいが大切です。サナモアは気分を爽快にし鬱状態を改善しますし、夜の眠りを深くしますので、不安な精神状態を解消してリハビリに取り組む気力を呼び起こします。

## ○全身の血液循環を促す。

サナモアは皮膚で吸収されて紅斑を生じますが、この皮膚刺激と生成された光産物が自律神経を介して呼吸や脈拍を増やし、循環血液量を増加させます。また皮膚の抵抗力を強くし、他に体質を改善する作用もあります。

## ○骨の粗鬆化を予防。

光線を浴びないと、誰でもビタミンDが欠乏すると考えて大きな誤りはありません。これは必要なビタミンDを食事で補うのが非常に難しいからです。その上、リハビリ患者はとかく運動量が少なくなります。これでは幾らかルシウムを摂っても吸収も利用もされませんから、骨

の粗鬆化(脆くなること)は避けられません。この状態を予防し、強い骨に作り替えるには、カルシウムの補給と共に、十分な光線浴とリハビリが三位一体となって始めて達成されるのです。

## ○神経機能に対する効果。

サナモアは神経系の障害、例えば神経麻痺や異常知覚や知覚鈍麻などにも可成りの効果があります。この際の光線の主要な作用は、末梢神経の再生を促すことによって神経機能を回復させ、刺激が伝わる速度を改善することが明らかにされています。

前号に掲載した海渡先生の研究報告「多発性硬化症の四治験例」は、サナモアによって神経線維の脱髄性変化(一次脱髄)が改善する可能性を示しています。これと類似した脱髄性変化は様々な病気で二次的に起こり(二次性脱髄)神経症状を悪化させます。この点から、サナモアの神経系疾患に対する効果の一端に、光線の脱髄性変化を改善する作用が関与している可能性が示唆されます。(つづく)

(次号に廃用症候群とリハビリに伴う随伴症について記載します。)

サナモア



サナモア 光線協会

趣意書

天地創造の昔から、真の光、即ち太陽光線は、私たちに限りない恩恵を与えています。サナモア光線療法は、この太陽光線の健康増進、疾病予防および治療効果を利用した治療法です。従って、目に見えないが可視光線だけでなく、目には見えないが無くしてはならない紫外線や赤外線を目的に応じ適切に放射しなければなりません。

このサナモア愛用者を以て、光線療法の研究を行うと共に、啓蒙普及活動を行うためサナモア光線協会を設立しました。サナモア光線協会は、設立の趣旨に賛同いただいた会員にて構成し、季刊紙「健康と光線」を発行します。

サナモア光線協会

医学博士 宇都宮 光明

協会では、会員を募集しております。  
入会希望者は、左記宛御申込み下さい。

〒153 東京都目黒区目黒4-6-18

サナモア光線協会 TEL(03)七九三-五二八-  
(七二二-五三三二)

(本紙の無断転用を禁止します。)